

白鶴酒造の酒瓶がアート作品に生まれ変わる  
神戸ゆかりの作家によるリサイクルアート展

「Relation」 9月12日から開催

ギャラリーSpace31にて使用済み酒瓶が百数十点の作品として蘇る

神戸市東灘区の現代アートギャラリー「Space31」にて、日本酒の使用済みの空き瓶を使ったアート作品展「Relation」が2021年9月12日（日）から開催されます。白鶴酒造は、神戸市ゆかりの作家が神戸で開催するこのアート作品展に、地元企業として原材料となる酒瓶を提供しました。通常、日本酒の使用済みの空き瓶は、瓶の色ごとに分けて回収されてリサイクルされますが、今回の作品展では、現代美術家 山村幸則氏と、ガラス作家 吉田延泰氏のお二人が、当社の使用済みの透明、白、青、茶、緑など様々な色の酒瓶に新たに息吹を吹きこみ、百数十点の独創的な芸術作品として蘇らせました。



吉田延泰(ガラス作家/キュレーター)

作品名：Relation -sake-  
サイズ：5.5x 5.5x 20.5 cm  
素材：透明、青、緑、茶の酒瓶



山村幸則 (美術家)

作品名：星のしずく  
サイズ：掌大  
素材：白、青、透明、茶色、緑、深緑の酒瓶

■現代アートギャラリー「Space 31」

住所：神戸市東灘区御影中町 1-8-3 メゾンユイト 3F  
期間：2021年9月12日（日）～2021年9月26日（日）  
休廊日：2021年9月14日（火）、15日（水）、21日（火）、22日（水）  
開場時間：13時～19時  
入場料：無料  
協力：白鶴酒造株式会社



■白鶴酒造での空き瓶選定の様子



■使用済み空き瓶



■作家プロフィール

吉田延泰 (ガラス作家/キュレーター)



1978年 兵庫県神戸市に生まれる  
2002年 近畿大学文芸学部芸術学科 卒業  
2005年 UCA 芸術大学 MA 現代工芸科 修了  
2010年 パート・ド・ヴェール専門の studio & school 「がらす庵」 設立

国内外でのガラスの展覧会と共に、日本とイギリスの若手交流と地域交流を目的とした Naked Craft Project などのキュレーションを行う。  
神戸市文化奨励賞 (2019 年度)、神戸長田文化賞 (2020 年度)

山村幸則 (美術家)



1972年 兵庫県神戸市に生まれる  
1994年 大阪芸術大学芸術学部工芸学科陶芸コース 卒業  
2005年 ノルウェー王国国立オスロ芸術大学芸術学部大学院修士課程 修了

国内外にて滞在制作、プロジェクト、展覧会、ワークショップなど、多数開催。  
これまで様々な国や地域にて滞在制作を行ってきた。土地の歴史や文化、人々との出会いや交流の中から、素材や表現方法を模索し、作品を具現化。その過程と作品を介して生まれる多様な関係性、繋がりを大切に考えている。  
兵庫県芸術奨励賞 (2020 年度)、六甲ミーツ・アート芸術散歩 2013 公募大賞準グランプリ、神戸市文化奨励賞 (2010 年度)